

学ぶ心に終わりはない！

医療法人社団やすらぎ 理事長 鈴木真幸さん

「学ぶ姿勢を忘れないためにも研究して論文を書くこと、これが自分に課したノルマです」と話すのは医療法人社団やすらぎ（やすらぎデンタルクリニック経営）の理事長・鈴木真幸さん。開業医と浜松医大の研究生という二足のワラジを履き、患者さんに最新の医療技術を提供したいと情熱を注いでいる。

現在の浜松市

浜松の★

向宿に開業したのは平成十二年十二月。そこは芥田学園が所有する三階建てのビルで一階に内科、小児科、皮膚科の清水クリニック、二階にデイサービスやすらぎ、そして三階に歯科・口腔外科がオープンした。

「芥田学園さんが介護福祉コースの設置を見越し、現場での実習を兼ねた医療施設を検討していました。デイサービスだけでなく、複合医療施設として地域医療に貢献しましょうというお話があつて、開業に至りました」と鈴木さん。開業して三年が経ち、清水クリニックやデイ



鈴木さんは浜松医大の勤務医時代に、年間百例近くの口腔外科手術に立ち合った経験を持つ。浜松市向宿一丁目二十一―十六 ☎〇五三―四六七―〇九三三

鈴木真幸（すずきまさき）
口腔外科専攻。浜松医科大学付属病院で研修医として勤務。日立製作所多賀総合病院歯科口腔外科、浜松医科大学歯科口腔外科医員を経て、平成十二年十二月、浜松市向宿に「やすらぎデンタルクリニック」を開業。開業医として活躍するかたわら、浜松医科大学で研究員として自己研鑽を積む。

サービスを利用した方々が、歯を診てもらおうといった相乗効果が大きいと話す。

今までは、虫歯になった歯を削って埋めてという治療が大半だったが、これからはいかに虫歯を作らずに済ませるかという時代。同クリニックは虫歯予防を推進する方針を取っている。また、従来の歯医者イメージを払拭するため、痛くない、怖くない、抜かない、高くない、待たされないの「5ない」の法則を作成。歯を削る時に生じる痛みや音、臭いのない最新の機械・ペインレスジェットや、テレビとパソコン画面に切り替わるモニター付の椅子（治療中にテレビやレントゲンの映像を見られる）の採用。電子カルテやデジタル画像のレントゲンを用いて待ち時間を短縮している。今後の抱負は？という問いに「一方的な治療ではなく、コミュニケーションを重視し、患者さんには先生ではなく、医療に詳しい友人という立場で接していきたい」と話す鈴木さん。初心貫徹で医療に邁進する姿にエールを贈りたい。



掛川北部
山間銘茶

やすらぎ園

浜松店 / 浜松市上西町3の17
☎053-464-4418
浜北店 / 浜北市貴布祢1814の6
☎053-587-6114
本社 / 掛川市原里